

アジア文化芸術ネットワーク強化助成

担当：文化事業部 人物交流チーム

◆ 概要

国際交流基金（以下「JF」という。）は、日本 ASEAN 友好協力 50 周年（2023 年）を契機に、日本と ASEAN の次世代の交流促進と人材育成を目的とする包括的な人的交流事業「次世代共創パートナーシップー文化の WA2.0ー」（以下、「文化の WA2.0」という）を、2033 年度にかけて集中的に実施します。

国際交流基金 - 次世代共創パートナーシップ - 文化の WA2.0 -
<https://www.jpf.go.jp/j/project/special/bunkanowa2/index.html>

この取組において、日 ASEAN 間の人的交流を推し進めるべく、以下 5 つの目的を達成するための事業を実施・支援します。

- ・ 日 ASEAN 間における将来にわたる強固な信頼関係の構築
- ・ 多層的な人的ネットワークの強化
- ・ 共通課題解決に向けた協働
- ・ 懸け橋となる次世代人材の育成
- ・ 多文化共生社会の発展への貢献

本プログラムはその一環として、日本と ASEAN 諸国を中心としたアジア地域における次世代の交流促進と人材育成を目的に、文化芸術分野の専門家・専門機関が連携し、人的交流の促進を軸とする事業を実施する日本国内の団体を対象に、経費の一部を助成します。

◆ 対象分野及び対象活動

ASEAN 諸国および日本を主たる対象とした、美術、舞台、音楽、文芸、映像、生活文化、スポーツ等各分野の専門家や専門機関が取り組む次世代人材育成に資するネットワーク強化事業、協働事業およびその成果発信事業。



◆ 申請資格

文化芸術分野で活動する、日本の法人格を有する団体又は同団体が中核となる実行委員会。

◆ 助成内容

以下の項目について、事業の実施に必要な経費の一部を助成します。

- 1 謝金（申請団体に所属する者の人件費は助成の対象外）
- 2 旅費（国際交通費、国内交通費、宿泊費等）
- 3 会場借料
- 4 会場等制作費
- 5 機材使用料
- 6 資料・報告書作成費
- 7 広報費・広報用映像制作費
- 8 荷物輸送費

◆ 採用実績（参考）

なし（2026 年度新規実施）

◆ 選考方針

提出された申請書類に基づき主に以下のような観点から総合的に審査をし、採否を決定します。

- 1 事業計画の内容（企画の新規性、将来的な発展性、事業の質等）
- 2 申請団体や参加者の活動実績
- 3 事業実施体制（準備状況、実現可能性、スケジュールの妥当性等）
- 4 予算計画の妥当性（他団体の費用負担、各費用の単価等）

◆ 申請締切

2025 年 12 月 2 日 13 時（日本時間）（公募申請サイト）

◆ 結果通知

2026 年 4 月



◆ 応募にあたっての留意事項

全プログラム共通の申請手続や注意事項については JF ウェブサイトに記載しています。ご応募の際にご一読ください。

JF ウェブサイト：[国際交流基金 - 申請手続、申請資格、注意事項](#)

